



大阪市廃止なら公護・医療もメチャクチャ

振り込め詐欺どころちゃう、稀代の詐欺師や！

皆さんがこれを読む時には住民投票の結果が出ているかもしれません。十七日、一票でも賛成が上回れば二年後の四月一日をもって大阪市は廃止され五つの貧しい特別区（大阪府（知事）の従属団体に解体されます。世間図上からも半永久的に消えてなくなる。「都構想」というネーミングからして詐欺です

が、内容を知れば知るほど、これほど重大なことが、まるで橋下の人気投票みたいな煽られ進行している事態に震撼する思いです。十数億円の血税を使い、ウソ八百の数字を並べたて、バラ色の夢をふりまいて、短期間のうちに、最も不利益を受ける住民の手で大阪市廃止を決めさせる―これは「住民投票」という手法をつかった詐欺、橋下という稀代のパテン師による公権力と公金をつかって前代未聞の大陰謀だ！

と断ぜざるをえません。税金うばい福祉切捨てカジノ造って何が幸せ？ 港区は「湾岸区」という特別区にされます。特別区全体で自由に使える税金は今までの四分の一。個人市民税、たばこ税、軽自動車税のみ。大阪府がまるまる吸い上げる税金は全体の二七%（二三〇〇億円です。権限も限られます。この金でやろうとしているのがカジノや巨大ブ

ロジエクトなのだから「今までより住みやすい大阪に」なるはずがありません。まっさきに削られるのは介護・福祉・医療・住民サービスです。 **保険運営に責任をとらない特別区** 国民保険も介護保険も、今は大阪市が「保険者」となり運営しています。大阪市は保険料、減免制度等を議会の承認をえて決めていきます。ここに少しは市民の声を反映する

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！

システムがあるわけです。では特別区となるとどうなるか？ふつうは特別区は基礎自治体なのだから保険者となり区民に責任をもつとなるはずですが。しかし財源もなく、今までと全く違うシステムを新たに構築することも現実的に不可能なので、結局、今の大阪市の枠組みで「一部事務組合」をつくり保険者とするのです。窓口は区役所、運営責任は「一部事務組合」という二重行政が生まれます。ここには区民の声は届きません。財源も権限もシステムも大阪市とは全く違うのです

**国民保険料は
年二万三千円も値上げ**

国民保険料は今でも四世帯に一世帯が滞納しています。保険料が高すぎるのです。それでも大阪市の昨年度、一七六億円の税金を投じ保険料を抑えています。この財源が無くなれば保険料は年間一人二万三千円以上アップ、もつお手上げです。

保険料とられ介護なし

介護保険料の減免制度も廃止の危険大です。橋下市長が決めた介護保険料は政令市の中で全国一、府下でも最高です。

が、高齢者たちの長年の運動の力で市独自の減免制度をつくらせてきた経過もあります。これも廃止の危険が大となります。

要支援の高齢者はますます「保険料とられて介護なし」になります。

四月施行の改悪介護保険法は「要支援」（軽いとみなされた介護度）の高齢者介護は二年以内に市町村の任意事業に移すとしていきます。任意とは「やらなくてもいい」という事。こうなると大阪

市だったら財源も権限もあるから出来た事業が特別区ではやれないとなるでしょう。必要な介護が切捨てられ、介護事業所

の閉鎖、認知症の増大・悪化、虐待、親殺し等、悲惨な現実には拍車がかかることは明らかです。

消防は府、災害は区！

湾岸区は南海トラフ地震がくれば津波にのまれ水没する区ばかりを集めています。なのに「防災は特別区」。いったい特別区に何ができるのか？

他方で「消防は府」に振り分けです。私たちのみなと合同ケアセンターも何十回となく市消防局の救急車にお世話になってきました。今、救急車の平均到着時間は五分を切っています。これが府

にいけば台数も人員体制も削られ、市域以外に消防車や救急車がまわされ「区民はほったらかし」にもなりかねません。

必ず「反対」と書いて！

橋下はそもそも住民の暮らしや命を守る気などありません。関心事と野望はカジノ、国政進出、憲法改悪―戦争する国の独裁者になること？大阪市解体はその踏み台？

今は、祈るような気持ちで大阪市民の皆さんに賢明な、勇気ある一票を訴える日々です。皆さん、必ず「反対」票を。

**・最高裁で国鉄1047名解雇撤回判決を
・戦争と改憲、民営化と総非正規職化の
安倍政権を倒そう！
・今こそ闘う労働運動の再生を！**

韓国・鉄道労組も参加!!
パク政権の鉄道民営化に反対して闘い続けている韓国・鉄道労組の来日・参加します

全国闘争 6・7 全国集会

6月7日(日)午後1時(正午)開場

東京・日比谷公会堂

(呼びかけ) 国鉄分割・民営化に反対し、1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動(国鉄闘争全国運動)

(会場アクセス)

JR新橋駅徒歩15分
東京メトロ丸の内線千代田線「霞ヶ関」徒歩3分
日比谷線「日比谷」徒歩3分
都営三田線「内幸町」徒歩1分

国鉄1047名解雇をめぐる動労千葉の裁判は現在、最高裁で争われ、「解雇撤回・JR復帰」の判決を求める署名は9万筆を突破しました。国鉄分割・民営化は、戦後最大の労働運動破壊の攻撃でした。しかし四半世紀を超える闘いは、裁判所をして国家的不当労働行為を認めさせるところまできました(1・2巻)。

国鉄分割・民営化から始まった新自由主義は社会崩壊の危機をもたらしています。安倍政権による改憲と戦争の動きは急ピッチです。今こそ労働運動の復権と再生が必要です。国鉄1047名解雇撤回の闘いは大きな意味を持っています。

6月7日、東京・日比谷公会堂で国鉄闘争の全国集会を開催します。一人でも多くの方のご参加を訴えます。

国鉄分割・民営化に反対し、1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動(国鉄闘争全国運動)
〒260-0017 千葉県中央区電町2-8 D.C会館内
電話 0432227207 FAX0432247197
nationwidemovement@yahoo.co.jp

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！